

会報 NO.11

令和2年10月31日発行
特定非営利活動法人なごや歴まちづくりの会 事務局
名古屋市東区榑木町3-58
contact@758rekimachi.net

オンライン配信によるシンポジウム

新型コロナウイルス感染症対策のため従来の集会によるシンポジウム等が抑制され、オンライン配信によるものが実施されるようになりました。関係団体では、次のようなシンポジウムが実施され、当会の会員あてにも参加募集の案内がありました。

①まちづくりシンポジウム「歴史的な資源に新たな価値を」

日時 令和二年十月十七日(土)
午後二時～午後四時半

主催 (公財)名古屋まちづくり公社

社・ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会

②登録文化財保存活用シンポジウム

(第一回)

日時 令和二年十月二十一日(水)

午後二時から午後四時半

主催 愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

まちづくりシンポジウム「歴史的な資源に新たな価値を」参加しましたが、落ち着いて聞くことができ、勉強になりました。オンラインによるシンポジウム等の案内がありましたら、皆様、是非参加してください。当会でも会議や、シンポジウム等のオンライン化に取り組んでいきたいと思っています。

オンライン・シンポジウム参加の報告

十月十七日(土)、(公財)名古屋まちづくり公社などの主催で開催された、まちづくりシンポジウム「歴史的な資源に新たな価値を」(オンライン配信)に参加しましたので、ご報告します。講師は、兵庫県丹波篠山市で歴史的建造物の保存活用に取り組んでいる一般社団法人ノオトの代表理事伊藤清花氏。ノオトが主体的に取り組んでいる事例について紹介がありました。

ノオトの初代代表理事、金野幸雄氏は、兵庫県職員で篠山市副市長に派遣されました。氏は、美しい農村景観を持つ丸山地区を、景観地区に指定しようとして元に入るが、その現状を見て、「開発はされないがこのままでは消滅してしまう。消滅しない方法を考えるべきだ。」と感じ、歴史

的建造物を活用した地区の活性化に取り組まれた。

①NPO法人集落丸山

金野式まちづくりの原点。丸山集落は、十二戸のうち七戸が空家、五世帯人口十九人のいわゆる限界集落であった。丸山地区ぐるみをNPO法人とし、ノオトと有責任事業組合を作り、空き家を一棟貸しの宿泊施設に改築し運営するユニークなプロジェクト。2015年には日本遺産となりました。



(宿泊施設・明かり「佐古田家」)

②NIPPONIAプロジェクト

NIPPONIAは、各地に点在して残されている古民家・町家などを、その歴史性を尊重しながら客室や飲

食店、または店舗としてリノベーションを行い、その土地の文化や歴史を実感できる施設に再生し運営するプロジェクトです。設置・運営は、各地に設ける地域運営組織が行います。篠山城下町(篠山市)、美濃商家町(岐阜県美濃市)など全国各地に広まっている。



(NIPPONIA美濃商家・PRサイトから)

伊藤清花氏は、昨年十一月に金野氏の跡を継いだ二代目代表理事。今後のご活躍を期待します。

(報告者 野田展葛)

理事会の予定

令和二年度第三回理事会が次のように予定されています。

日時 令和二年十二月二十一日(月)

午後六時から

議題 審議事項 令和三年度の事業

方針について

報告事項 令和二年度の事業

実施状況について

形式 Z o o m会議で行う予定

事務局だより

①事務局会議をZ o o m会議で実施

新型コロナウイルス対策の為、四月から月例事務局会議をメール審議で開催してきましたが、九月及び十月の事務局会議は、Z o o m会議で開催しました。

②来年度事業の検討

十二月十二日の理事会では、早くも令和〇年度の事業方針を審議していただきます。十一月の事務局会議では、来年度事業方針を議題とする予定です。皆様、提案事項などがありましたら、事務局員までご提案ください